

○水生生物モニタリング調査結果一覧（秋元湖H）

<秋元湖H 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
調査地点	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
H－1	○	○	○	○	○	○
H－2	○	○	○	－	○	－

<秋元湖H 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
調査地点	緯度	経度	日	時刻（水）	時刻（泥）	水温（℃）	泥温（℃）	性状	色相	混入物	全水深（m）	透明度（m）
H－1（表層）	37.6575°	140.1264°	R6.8.28	08:45	08:45	25.7	14.4	軟泥	7.5Y5/3	植物片	12.7	3.1
H－1（下層）						14.6						
H－2（表層）	37.6616°	140.1226°		09:14	09:27	26.0	17.4	軟泥	7.5Y4/3	なし	5.5	3.2
H－2（下層）						25.1						

<秋元湖H 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
調査地点	緯度	経度	日	時刻												
H－1（表層）	37.6575°	140.1264°	R6.8.28	08:45	7.2	1.0	3.5	8.2	5.8	0.04	1.8	1	1.5	N.D. (0.0012)	0.0081	—
H－1（下層）					6.6	0.8	3.6	3.9	4.9	0.03	1.7	5	3.3	N.D. (0.0015)	0.0034	0.0010
H－2（表層）	37.6616°	140.1226°		09:14	7.1	0.8	3.5	7.6	5.8	0.04	1.7	2	1.7	N.D. (0.0014)	0.0068	—
H－2（下層）					7.0	1.0	3.8	7.2	5.6	0.04	1.7	5	2.9	N.D. (0.0014)	0.0066	—

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<秋元湖H 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2～75mm) (%)	粗砂 (0.85～2mm) (%)	中砂 (0.25～0.85mm) (%)	細砂 (0.075～0.25mm) (%)	シルト (0.005～0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
H－1	37.6575°	140.1264°	R6.8.28	08:45	6.6	146	69.2	10.8	37.0	2.520	0.0	0.0	0.1	0.9	72.3	26.7	0.011	2.0	17	1300	1.2
H－2	37.6616°	140.1226°		09:27	6.5	132	69.0	15.6	66.0	2.450	0.0	0.0	0.0	0.2	75.9	23.9	0.0086	2.0	4.3	310	－

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

< 秋元湖H 分析項目 水生生物 >

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
H-1 H-2 H-3	湖内	37. 6575° 37. 6616° 37. 6653°	140. 1264° 140. 1226° 140. 1329°	R6. 8. 27	藻類・植物	—	—	—	—	プランクトン（浮遊藻類）	—	0. 035	—	—	—	N. D.	N. D. (1. 1)	N. D. (0. 91)	—
				R6. 8. 29	節足動物	軟甲	エビ	サザニ	<i>Pacifastacus leniusculus trowbridgii</i>	ウチダザリガニ	26	1. 0	成体	—	—	15	N. D. (1. 4)	15	6. 3
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	7	2. 0	成魚	不明消化物	内臓除去	21	N. D. (1. 3)	21	0. 65
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンブナ	5	2. 7	成魚	不明消化物	内臓除去	13	N. D. (1. 3)	13	0. 94
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Hemibarbus barbus</i>	ニゴイ	3	2. 8	成魚	不明消化物	内臓除去	38. 2	1. 2	37	1. 2
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	キュウリウオ	<i>Hypomesus nipponensis</i>	ワカサギ	19	0. 12	成魚	—	—	7. 0	N. D. (0. 85)	7. 0	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Salvelinus leucomaenis</i>	イワナ	2	0. 79	成魚	ワサギ	内臓除去	17	N. D. (1. 4)	17	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou masou</i>	サクラマス	3	0. 77	未成魚	ワサギ	内臓除去	9. 5	N. D. (1. 1)	9. 5	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サンフィッシュ	<i>Micropterus salmoides</i>	オオクチバス	4	0. 55	未成魚	スズエビ	内臓除去	36	N. D. (2. 4)	36	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サンフィッシュ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	10	2. 4	未成魚/成魚	スズエビ、ヨシボリ属、魚類	内臓除去	20	N. D. (1. 2)	20	0. 88
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サンフィッシュ	<i>Lepomis macrochirus</i>	ブルーギル	8	0. 63	未成魚/成魚	藻類、カマシ類、スズエビ	内臓除去	15	N. D. (1. 4)	15	—
H-3	流入河川	37. 6650°	140. 1392°	R6. 8. 27	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物（藻類を含む）	—	0. 0069	—	—	—	20	N. D. (5. 4)	20	—
					節足動物	昆虫	トビケラ	ヒゲナガワトビケラ	<i>Stenopsyche marmorata</i>	ヒゲナガカワトビケラ	74	0. 011	幼虫	—	—	4. 9	N. D. (4. 2)	4. 9	—
					脊椎動物	硬骨魚	カサゴ	カサガ	<i>Cottus pollux</i>	カジカ	17	0. 10	未成魚	—	—	3. 9	N. D. (0. 59)	3. 9	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	112	0. 85	未成魚	—	—	5. 2	N. D. (0. 87)	5. 2	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Salvelinus leucomaenis</i>	イワナ	5	0. 17	未成魚	鱗翅目幼虫、水生昆虫類	内臓除去	5. 5	N. D. (1. 6)	5. 5	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	7	0. 14	未成魚	バク類	内臓除去	6. 7	N. D. (1. 3)	6. 7	—
					粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0. 21	—	—	—	5. 1	N. D. (0. 33)	5. 1	—
H-4	湖内 および 周辺河川	37. 6551°	140. 1181°	R6. 8. 27	節足動物	昆虫	トンボ	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	オニヤンマ	10	0. 015	幼虫(ヤコ)	—	—	2. 5	N. D. (3. 1)	2. 5	—
					軟体動物	腹足	盤足目	カニナ	<i>Semisulcospira libertina</i>	カワニナ	21	0. 023	成体	—	軟体部	5. 8	N. D. (1. 6)	5. 8	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Phoxinus lagowskii steindachneri</i>	アブラハヤ	4	0. 032	未成魚/成魚	—	—	2. 8	N. D. (1. 8)	2. 8	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Salvelinus leucomaenis</i>	イワナ	1	0. 041	未成魚	ミルヤンマ(ヤコ)、アリ類、ハチ類	内臓除去	1. 9	N. D. (1. 1)	1. 9	—

※ 1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※ 2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※ 3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※ 4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※ 5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40 μ mのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※ 6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※ 7：N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※ 8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。